

身の回りに起きた出来事など、  
楽しい情報をお寄せください。  
●役場企画財政課 (☎611-2724)

※広報紙に掲載した写真を提供し  
ています。希望する方は企画財政  
課へ問い合わせください。



大勢の来場者でにぎわった秋の「や市」

町産業まつりに替わるイベント、  
秋の「や市」(町農業祭実行委員会  
主催)を10月15日、役場敷地内(町  
民センター)で開催しました。  
会場には採れたての新米や旬を迎  
えた果物、野菜などを取りそろえた  
ブースが軒を連ねました。町内の郷  
土芸能団体や学校による各種演奏の  
披露などが行われた他、沿岸から新  
鮮な海鮮物を届ける出店もあり、会  
場は大いににぎわいました。  
家族で来場していた鷹齋大和君は  
「金魚すくいをしたり、屋台のもの  
をたくさん食べたりして楽しい。タ  
ケルンジャーションが面白かった」  
と話しました。

## 秋の「や市」 季節の味覚が盛りだくさん



一歳児一升餅歩行大会に挑む親子



田園ホールでダンスを  
披露する矢巾フラサークル

文化活動で町に彩り  
町芸術祭を開催  
町芸術祭の邦楽ダンス、  
舞踊、展示の各部門が9月  
に田園ホールや町公民館で  
行われました。町内で音楽  
や踊り、工芸、クラフト作品  
づくりに取り組む団体など  
が参加し、町の文化活動の  
拠点で日頃の成果を披露し  
ました。  
開催期間中は多くの町民  
が来場し、舞台や展示品を  
観覧し楽しんでいました。



地域おこし協力隊に就任した  
岩隈綾菜さん、淳樹さん(左から)

地域おこし協力隊  
岩隈さん夫妻が着任  
町の地域おこし協力隊に  
10月1日、岩隈淳樹さん、  
綾菜さん夫妻が着任しまし  
た。任期は最長3年。  
淳樹さんは「学生時代か  
ら学んできた植物に関する  
知識・技術を生かす」、綾菜  
さんは「関心がある食や運  
動の分野で、地場製品の活  
用などに取り組めたら」と  
話しました。



観客に見守られながら  
ゴールテープを切るランナー



親子で協力しながら走る姿が  
みられた2<sup>キ</sup>家族ペアの部

## 町ロードレース大会 3年ぶり開催に416人

町ロードレース大会は10月2日、役場敷地内を発着点とする特設コースで開催しました。町内外の子どもからベテランのランナーまで416人が参加。青空が広がり、強い日差しが照りつける秋晴れの下、町内を颯爽と駆け抜けました。

5<sup>キ</sup>男子中学生の部で優勝した高橋啓太君(矢巾中2年、17分02秒)は「絶対調だったが、目標の17分を切れず悔しい。特設駅伝部として今後の大会で優勝できるよう、部員と協力していく」と息を弾ませました。

2<sup>キ</sup>家族ペアに参加した大坂達哉さん、蒼士君(矢巾東小3年)親子は、達哉さんが単身赴任中のため別々に練習を積み参加。蒼士君は「走るのは得意だけど緊張した。練習は毎日頑張った」、達哉さんは「思ったよりも走れなかったが、また一緒に参加したい」と話しました。



## 企業から町への寄付

10月に受け付けた企業から町に対する寄付の概要について紹介します。

### 煙山ひまわりパークプロジェクト 町の観光地発展のため2社から寄付

みちのくコカ・コーラボトリングの提案で薬王堂と連携して実施している「煙山ひまわりパークプロジェクト」により、同パークの整備のため寄付金47万8753円が贈呈されました。[写真・左から]目録を持つ高橋町長、西郷辰弘薬王堂社長、谷村広和みちのくコカ・コーラボトリング社長



歌と踊りで交通安全を  
呼び掛ける園児ら

## ピヨピヨキャラバン隊 交通安全呼び掛け

ふどうこども園や不動産区の交通安全組織からなる交通安全ピヨピヨキャラバン隊33人が9月20日、町役場を訪れ、町職員へ安全運転などを呼び掛けました。

セレモニーでは廣田開君、川村星結ちゃんから高橋町長へ手作りのお守りを手渡した他、園児が歌と踊りを披露しました。



ワークショップで、町の課題解決に対する事業者の関わり方を検討する参加者

**官民連携の仕組み学ぶ  
勉強会・ワークショップ**

官民連携手法に関する勉強会・ワークショップを8月から9月にかけて実施。町内事業者や町職員など約30人が参加しました。

計5回開催の中で民間資本の活用、マネジメントなどによるこれからの公共事業の在り方について、座学やグループワークを通して関心を深めました。



100歳を迎えた吉田エサさん(中央)

**吉田エサさん100歳  
高橋町長がお祝い**

藤沢の吉田エサさんが10月10日、100歳の誕生日を迎えました。同14日、入所中の特別養護老人ホーム志和荘を高橋町長が訪問して祝い状などを贈りました。

吉田さんは盛岡市境田町出身で子3人、孫5人、ひ孫4人に恵まれました。長生きの秘けつは「何でも食べること」です。



新鮮な野菜が人気を集めた地域の農家が並んだブース

**徳丹城跡で活活マルシェ  
地元住民が初開催**

徳田地区商工振興会、徳丹城周辺活性化推進協議会による「徳丹城活活マルシェ」は10月8日、徳丹城跡内の町歴史民俗資料館そばで行われました。

地元住民や事業者が初めて開催したもので、大勢の来場者が、新鮮な野菜や果物を買求めた他、ステイジイベントも盛り上がりを見せました。



銀河のしずくのほ場で、稲刈りの体験を行う小川理事長

**町産銀河のしずくをPR  
稲刈りや新米の贈呈**

県オリジナル米の銀河のしずくPRのため9月23日、岩手医科大学の小川彰理事長らを招き、東徳田の川村誠一さんのほ場で稲刈りや新米贈呈を含めたセレモニーを実施しました。

小川理事長は「町産米を使った給食(病院食)は好評で、とても喜ばれている」と話しました。



# 教育長・和田修さんが退任 5年半、お疲れさまでした

和田修さんが9月30日、町教育長の任期を終え退任しました。和田さんは平成29年4月から2期（5年6カ月）、学校現場での長年の経験を生かして教育行政の推進に寄与されました。



9月30日の任期最終日、町役場で実施した送る会で、職員から花束を受け取る和田さん（左）

## 10月1日から 新教育長に菊池広親氏が就任

町教育長に、元遠野市教育長の菊池広親氏が就任しました。任期は令和7年9月30日までの3年。

この他、10月1日付の教育委員人事は次のとおり。（敬称略）▼掛川はるな（再任）



和田教育長へ答申書を  
手渡す田村会長（左）



財政の現状や課題を学び、  
予算編成を検討する参加者

## 財政ワークショップ 若者が日本の未来を描く

財政について考えるワークショップを9月23日、町公民館で実施。盛岡財務事務所と連携して行い、学生28人が参加しました。

参加者はグループに分かれ、2070年の未来像と予算編成を提案。阿部大和さん（県立大2年）は「未来視点の考え方がとても大切だと感じた」と話しました。

## 学校通学区区域審議会 適正規模・配置を答申

町立学校通学区区域審議会が9月15日行われ、これまで全7回の会議でまとめた町立小中学校の適正規模、適正配置について町教育委員会に答申。田村忠会長から和田修教育長（当時）へ答申書が手渡されました。

町教育委員会では、この答申を参考に、今後の教育行政を進めます。